

カスタムカー最前線

フロントまわりは、グリルとバンパー、それにイルミネーションエンブレムの3点となるが、見た目の変化度は絶大。セットでの交換をお勧め。



フルエアロでマジに攻めるか、メッキパーツで手軽にキメるか。

▼サイドからリアにかけてのアイテムは、サイドステップ、リアハーフスポイラー、リアウイング、スポーツダクトとなる。インパルジュクでもおなじみの大型のリアウイングは、エアロダイナミクス効果はもちろん、見た目のインパクトでも効果絶大だ。



インパル IMPUL ノート

E12マイナーチェンジ後用エアロダイナミクスシステム

闘将・星野一義氏が率いるホシノインパルから、ノート(E12MC後)とセレナ(C27)用の新作フルエアロが発売された。また、手軽にドレスアップを楽しめる「J-IMPUL」という新エアロシリーズも登場。あなたはどちらを選ぶ? ■文:河原良雄 ■写真:玉井 充



ポーツダクトはオプションだが、ここまでやったら是非とも装着してほしいところだ。

リアビューもインパルらしいスポーティ性にあふれたものとなっている。リアハーフスポイラーは大胆なデフォルメ形状として加え、そのセンターにはインパルのロゴが入ったイルミネーションが付属している。サイドまで回り込ませているためフルバンパーのようなデザインとしているところがポイント。そして仕上げに大型のリアウイングである。大型ウイングは今やインパルらしさの必須アイテムとなっている。

今回のエアロダイナミクスシステムは、ノートN15SMOとモードプレミア以外の全モデルに装着可能。さらに星野氏が積極的に開発に関わったという機能パーツも充実している。星野氏がセッティングしたショックやスプリングに加え、ブレーキシステム、ブレーキパッド、マフラー、パフォーマンスブレーキといったパーツを揃える。まさにトータルチューンが楽しめるのだ。エアロダイナミクスシステムをはじめインパル製品はディーラー展開も行っている。エアロによる外装だけのSパッケージに加え、機能パーツを盛り込んだコンプリートとしても新車時に入手可能だ。

「HA読者なら「インパル」はご存じだろう。そう、あの元祖・日本一速い男、現在は闘魂のレース監督、星野一義氏が率いる日産車のトータルチューニングメーカーである。そのインパルがMC後のノート用エアロダイナミクスシステムを発売した。

システムはフロントグリル、フロントバンパー、サイドステップ、リアハーフスポイラー、リアウイングで構成される。

フロントグリルはキー・ONで点灯するLEDイルミネーションが内蔵されていて、別売のイルミネーションエンブレムと合わせると存在感がグッとアップする。このエンブレムはインパル製フロントグリル専用で、フルとホワイトが用意されている。そして、顔を仕上げていくのがフロントバンパーである。アンダーグリルのデザインや空力を考慮したサイド形状など立体造形とすることでインパルらしい躍動感を演出。フォグランプは純正品がそのまま流用できるところは嬉しいニュースだ。

サイドステップは後方にアクセントを持たせたもので、さり気なさの中にスポーティ性を醸し出している。フロントフェンダーのアクセントとなっているス

闘将・星野一義が拘ったノートエアロに注目!

「HA読者なら「インパル」はご存じだろう。そう、あの元祖・日本一速い男、現在は闘魂のレース監督、星野一義氏が率いる日産車のトータルチューニングメーカーである。そのインパルがMC後のノート用エアロダイナミクスシステムを発売した。

- 【インパルノート・パーツリスト】
- フロントグリル: 5万8000円 ●フロントバンパー: 6万8000円 ●サイドステップ: 5万円 ●リアハーフスポイラー: 6万5000円 ●リアウイング: 5万8000円 ●以上5点キット: 29万円 ●イルミネーションエンブレム: 1万2800円 ●スポーツダクト(メッキ仕様): 2万9800円 ●エアロアンテナ: 1万9800円 ●エアロサイドバイザー: 2万5000円 ●アルミホイール「TEAM IMPUL RACING LINE NR-01」(17×6.5J+40): 4万円/1本 ●センターキャップ(2タイプ): 3500円/1個 ●スパーショックタイプ: 6万8000円 ●スポーツコイルスプリング: 3万8000円 ●プラスIIマフラー(ダブル出し): 6万4000円
- ※エアロパーツの価格は未塗装、税別



▲インパルの隠れたヒット商品がエアロサイドバイザー。タバコの煙の排出効果もある。

▲グリル内の細く青白く光っているのはLEDイルミネーション。夜間の存在感がスゴイ!



▲リアハーフスポイラーの中央にはワンポイントアクセントになる「IMPUL」のイルミネーションロゴを配置。

▲マフラーは写真のインパルエアロ用のダブル出しのほか、ノーマルバンパー用にシングル出しも設定。

▲ホイールはツイン5本スポークの「TEAM IMPUL RACING LINE NR-01」。デモカーは、右側にスパークルシルバー/ポリッシュ、左側にマットブラック/ポリッシュを装着。サイズは17×6.5J+40。

最小限のメッキパーツで最大限にドレスアップ! 新エアロシリーズ発進! J-IMPUL

今年の東京オートサロンに参考出品され注目された「J-IMPUL(ジェーインパル)」のエアロパーツが、MC後のノート用を皮切りに市販を開始した。J-IMPULは「エアロは付けたいけど高価なので…」と思っているドレスアップ派に向けた新コンセプト商品で、特徴はノーマルバンパーに被せるだけでOKというイージーさにある。

製品はノートを例にとれば、前後5ピースずつのインジェクション成形のメッキ樹脂となる。メイドインジャパンでメーカー純正パーツと同等の高い精度を持っているため、フィッティングは完璧だ。これをバンパーのエッジに強力両面テープでしっかり固定するだけ。穴あけやボディの加工は一切不要である。

メッキで縁取られるだけでノーマルがエアロバンパーに変身する。さらに装着によってフロントのダウンフォースが約10%増加するというから、エアロ本来の効果もしっかり手にすることができる。さらなる魅力はノート用フロント&リア計10ピースで13万円とリーズナブルなこと。ディーラーでの装着がお薦めで、工賃がわずかながら必要となるが、その仕上がりに納得である。

このJ-IMPUL、今後は9月中にセレナ・ハイウェイスター用が発売予定で、MC後のキャラバン用を目下開発中とのこと。

▲MC後ノート用は好評発売中で、すでにバックオーダーをかかえるほどヒットしている。

▲現行型セレナ(C27)用は9月に発売予定。ハイウェイスター専用となるので要注意。

